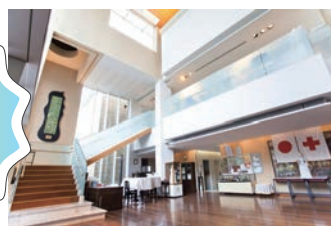




カリオン

Red Cross Society Himeji School of Nursing | Carillon

Vol.53
2025.12



TOPIC

第2回 姫赤祭 夏祭り



ヨーヨー釣りは子どもたちに大人気♪



手作りの射的ゲームです



英語であそぼ マーク先生と!



岡田学校長と一緒に

今年も姫赤祭を開催することができました。今年は夏開催ということで「夏祭り」をテーマに、射的やヨーヨー釣り、おみくじ、写真映えスポットなど昨年よりさらに充実したブースを設け、幅広い世代の方に楽しんでいただきました。「ひめされん」の皆さまにもご出店いただき、おかげさまで盛況のうちに終わることができました。来年もさらに成長した姫赤祭をお届けできるよう頑張ります。

(2年生 姫赤祭実行委員)

教育理念

日本赤十字社は、赤十字の理念である「人道」を基盤とし、いかなる状況下でも人々の生命と健康を守り、苦痛を予防・軽減し、尊厳を確保するため、国内外でさまざまな活動を展開している。看護実践においては、人々の生活の質向上のために、倫理観に基づき、多職種との協働の中で、専門性と自律性を発揮することが求められている。

本校は、この赤十字の理念を基盤とし、人々が生きることを支えるために、自ら学び、看護を創造する豊かな人間性を備えた看護実践者の育成を目指す。

戴帽式



戴帽式を迎え、ナースキャップとナイチンゲールの灯をいただき、先生方や先輩方、家族を始め、たくさんの方に祝っていただいたことを嬉しく思います。看護師を目指すうえで大切にしたい気持ちや理想の看護師像について、改めて考えることができました。これからも初心と感謝の気持ちを忘れずに努力を重ねたいです。

(1年生)



2025.10.24(金)「誓いの言葉」

本日は私たちのためにこのように厳粛な戴帽式を挙げていただき、ありがとうございます。ご臨席賜りましたご来賓の皆さま、日頃よりご指導くださっている先生方、そして私たちを温かく支えてくれる家族に、心より感謝申し上げます。

私たちは今年4月より、看護の道を歩み始め、本日、ナースキャップを戴き、ナイチンゲールの灯火を受け取りました。入学当初は、新しい知識と技術の習得に戸惑い、クラスでもまとまりを感じられない場面がありました。しかし、チームワークを高めるために話し合いを重ね、一人ひとりが自覚と責任感をもって協働できるクラスを目指し、努力しています。

これから多くの患者と出会い、尊い命と真摯に向き合う日々が始まります。私たちは、今日この戴帽式を迎えた決意と感謝の気持ちを忘れることなく、日々の学びに真剣に取り組み、仲間と支え合いながら努力を重ねてまいります。そして赤十字の理念である人道の精神を胸に、一人ひとりの尊厳を大切にし、思いやりと誠実な心をもって看護を実践していくことを、ここに誓います。

(1年生 戴帽生代表)

Training Center

トレーニング
センター

2025.10.9 (木)

午前は災害時の基礎行動訓練と救護資材の取り扱いを学び、午後は災害救護訓練を行いました。限られた人員や物資の中で行う救護や、災害特有の状況・傷病への対応の難しさを実感しましたが、役割を全うし傷病者の救護を行うことができました。

新たな課題も見つかりましたが、この経験を今後の学びに活かし、看護師を目指す者として努力を続けていきます。

(2年生)



Interprofessional Education

クラスⅡ 「セルフマネジメント」専門職連携教育

2025.9.12 (金)



9月12日、姫路医療専門学校の救急救命士科・臨床工学技士科の学生と専門職連携教育を行いました。成人看護学の科目「セルフマネジメント」において、「慢性疾患患者に対する多職種連携について考えることができる」ことを目標として取り組みました。COPD患者の急性増悪の事例を用いてグループワークを行い、それぞれの専門性を発揮しながら、どのように連携していくかを話し合い発表することができました。

(専任教師 齊藤)

1年生

大阪・関西万博

2025.9.26(金)

1年生で大阪・関西万博に行ってきました!

私たち1年生は赤十字パビリオンに行き多くの学びを得ることが出来ました。左に写っている旗は実際に石巻赤十字病院にて掲げられていたものです。旗の横には“人間を救うのは、人間だ。The Power of Humanity”と書かれておりこの言葉の意味こそが私たちが今学習している人道であると改めて実感しました。赤十字パビリオン内で動画を視聴した後にはどの学生も涙が込み上げそうな表情であると共に、看護学生である自覚を持ち直し一人ひとりに寄り添う“看護師になろうと決心し直している姿”がありました。



自分たちの願いを書きました！
実現できるように頑張ります！



他のパビリオンも楽しんできました！



“皆が幸せでありますように”という思いを込めて願い事を書きました！



学生の感想

赤十字のパビリオンを見て・観察したことで赤十字としての使命感を強く感じた。赤十字の七原則を元に活動が行われていると感じた。ムービーで「被災者が諦めていないのに医療者が諦めてはならない」ということが心に打たれた。

(1年生 Oさん)

赤十字のパビリオンを見学して、当たり前が当たり前では無いということ、国境を越えた赤十字の連携の重要性を改めて実感した。日々の何気ない日常を大切に、赤十字の一員として「人を助けたい」という気持ちが強くなった。

(1年生 Sさん)

赤十字のパビリオンを見学して、人の命を守るために活動している人たちの思いや努力を感じた。また、災害時や医療の現場での支援の大切さを改めて実感した。これらのことから私も誰かを助けられるような行動ができる看護師になりたいと思った。

(1年生 Yさん)

赤十字のパビリオンを見て、国内外の赤十字活動を改めて学ぶことができた。人道の大切さや、人々の命・健康を守るために尽力する姿勢の重要性を感じた。

(1年生 Yさん)

災害や紛争によって、当たり前の日常が突然奪われてしまう現実が、世界の中にあることを改めて学びました。このような状況で、人々の命や尊厳を守るため赤十字は世界中で活動しており、その一員であることに誇りを感じると共に、いま自分に出来ることを精一杯していこうと感じました。

(1年生 Yさん)

赤十字のパビリオンを見て、私が知らなかった世界の現実を知った。紛争や地震などで苦しむ人々の姿を見て、平和のありがたさや命の重みを感じた。世界では今も支援を必要としている人が多く、私ももっと世界の出来事に関心を持って自分にできることを考えていきたいと思った。

(1年生 Kさん)

赤十字のパビリオンで「人間を救うのは人間だ」という言葉が1番印象的であった。厳しい状況に置かれたとき、最終的に人の命や尊厳を守るのは人の力であるということは強いメッセージだと感じた。見学を通して知識や技術の習得、ボランティア活動など学生の自分でもできることに積極的に取り組んでいこうと思った。

(1年生 Yさん)

赤十字のパビリオンを見て、赤十字の活動の歴史や現場の様子がリアルに感じられて、とても胸が熱くなると共にこんなにも赤十字の医療を必要としている人がいるんだなと感じました。改めて「いのちを守る」看護師を目指す気持ちが強くなりました。

(1年生 Yさん)

2年生

球技大会



2025.10.31(金)

球技大会を開催しました!今年はバレーボール、バドミントン、ドッチボールの3種目を行いました。バレーボールやバドミントンは1年生から3年生までが混合でチームを組んで行い、普段の授業では関わることの少ない先輩・後輩とも協力し合うことで学年を越えた交流を深める貴重な機会となりました。ドッチボールはクラス対抗で行われ、お互いが声を掛け合いながらプレーすることで、クラスの団結力をより深めることができました!

これからの学校生活もチームワークや団結力を大切にしながら過ごしていきたいと思います!

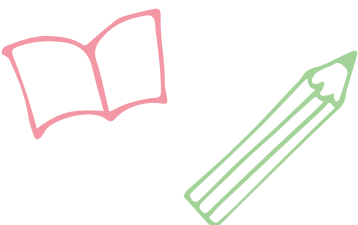
3年生

CASE STUDY

2025.9.1(月)

これまでの実習や授業で学んだことを活かし、ピアサポートのメンバーと協力してケーススタディの発表を行いました。対象者への関わりを振り返る中で、自分の看護のあり方を見つめ直し、多くの学びを得ることができました。他の学生の発表を聞くことで、新しい視点や看護への気づきも深まりました。今回の学びを糧に、今後も看護職を目指す者として成長していきたいです。

(3年生)





令和7年度 赤十字看護 専門学校本社 学生研修に 参加して

2025.7.7(月)

2年生41名が参加しました。この研修は、他の赤十字看護専門学校の学生と共に行い、赤十字の使命や活動内容を学ぶだけでなく、学生交流も行いました。学生からは、「赤十字のネットワークの広さや強みを実感した。」「赤十字は全国に仲間がいると分かり嬉しかった」などの声が聞かれました。今回の体験が将来の学びのモチベーションに繋がることを期待します。

(専任教師 石谷)

Kansai Nursing Students' Nursing Research Conference

第23回 関西看護学生 看護研究大会

2025.10.29(水)

今回の発表を通して、私が行った看護が対象にどのように影響していたのか振り返ると共に、看護観を深めることができました。私は多くの方を前に発表させていただくことが初めてだったためとても緊張しましたが、先生や友人の支えや応援により自信をもって発表することができ、貴重な経験となりました。今後の看護にも活かしていきたいです。ありがとうございました。

(3年生)



Florence Nightingale Medal Award Ceremony



第50回 フローレンス・ ナイチンゲール 記章授与式

2025.7.31(木)

第50回フローレンス・ナイチンゲール記章授与式が、東京プリンスホテルで執り行われ、3年生2名、2年生2名の学生が出席しました。春山典子さん、河野順子さん、紙屋克子さんの3名に記章が授与されました。それぞれの方の歩んできた看護の道について知り、貴重な経験をさせていただきました。中でも紙屋克子さんの「患者と共に歩む」という言葉が心に残り、これから患者さんの思いに寄り添い、その人らしい人生を支える看護を実践できるよう努力していきたいと思います。

(3年生)

Homecoming Day



令和7年度 ホームカミングデー 2025.6.28(土)

ホームカミングデーを開催しました。全国看護学生作文コンクールの表彰式、近況報告、歓談、「チームワークで乗り越えろ!この人はだれだゲーム」を行いました。近況報告では、久しぶりに会った皆さんの日々成長している様子を伺い、とても頼ましく思え、教員たちの励みになりました。何かあればいつでも帰ってきてくださいね。

(専任教師 福本)

Received an Honorable Mention in the National Nursing Students Essay Contest



第16回 全国看護学生作文コンクール

この度、作文コンクールで優秀賞を頂けたことを嬉しく思います。母の病気を通して家族看護の大切さに改めて気づくことができました。

この思いを忘れず、患者さんとそのご家族、一人一人の思いに寄り添える看護師を目指して、これからも努力していきたいです。

(令和6年度卒業生)



オープンキャンパス

～参加された方の感想をご紹介します～

参加者

- ・在校生の皆さんがイキイキしていて、とても良い印象を受けました。授業も分かりやすく、面白かったです。
- ・実際に在校生の方に質問できて良かったです。また学生体験でたくさん経験することができ、楽しかったです。
- ・学年が違って学生さんの仲が良く、とても雰囲気のよい学校だなと思いました。設備がしっかりしていて、自分もここで授業を受けてみたいと思いました。
- ・卒業生の方の話を聞いて、実際に入学したらどんな感じなのか想像することができ、参考になりました。

保護者

- ・あたたかい丁寧な雰囲気ですごく安心しました。
- ・在校生の方の印象が良く、とても楽しそうで、是非入学して欲しいと思いました。卒業生のお話とても参考になりました。
- ・先生方や学生さんの雰囲気が分かり、校内の様子が見学できて良かったです。直接色々お話を聞いたのも良かったです。
- ・学校の雰囲気がよく、しっかり学べる環境だと感じました。がんばってほしいです。



好評
開催中!

行事予定

令和7年12月～令和8年5月

※予定は変更されることがあります

Schedule of Events

12 4日(木)～18日(木) 3年生 統合実習
19日(金) 1年生 専門職連携教育演習
25日(木)～1月6日(火) 冬季休業

1 20日(火)・21日(水) 令和8年度 一般入学試験
26日(月)～2月6日(金) 1年生 基礎看護学実習Ⅱ

2 12日(木) 2年生 領域別実習開始
15日(日) 第115回看護師国家試験

3 2日(月) 卒業を祝う会
3日(火) 令和7年度 卒業式
4日(水)～13日(金) 後期期末試験

20日(金)～4月3日(金) 春季休業
24日(火) 第115回看護師国家試験 合格発表
26日(木)・27日(金) オープンキャンパス
30日(月) 入学前オリエンテーション

4 6日(月) 令和8年度 入学式
20日(月) 学校関係者評価会議
26日(日) オープンキャンパス
28日(火) 新入生歓迎会
29日(水)～5月5日(火) 保健週間

5 26日(火)～28日(木) 1年生「地域の生活を知る」演習

姫路赤十字看護専門学校
令和8年度 入学生を募集します!
Next Stage ～踏み出す夢への一歩～

推薦入学試験
・社会人入学試験

願書受付
令和7年10月9日(木)
入学試験日
令和7年10月28日(火) 必着

願書受付
令和7年11月8日(土)
一般入学試験

願書受付
令和7年12月19日(金)
入学試験日
令和8年1月9日(金) 必着

願書受付
令和8年1月20日(火)・21日(水)
入学試験日

推薦入学試験は、
ホームページの
募集要項をご覧ください



令和8年度

一般入学試験を実施します

試験日

【学科】2026 1/20(火) 【面接】2026 1/21(水)

願書受付

2025 12/19(金)～2026 1/9(金) 必着

試験の詳細、募集要項の請求は、学校ホームページをご覧ください。

編集後記

第50回フローレンス・ナイチンゲール記章授与式に参加して
「看護学概論」の終講時に「看護の三重の関心」と「看護のもののさし」について考えています。ナイチンゲールは、「問題を解いて試験に合格すると看護師になれるとする英国政府の方針に危機感を持ち、看護師の持つ関心が三重であれば本当の看護ができる」と説いている。看護師国家試験合格は目的ではなく手段であることを自覚し、個別で母性的な関心(態度)、症状と経過に対する知的な関心(知識)、技術的に実践的な関心(技術)という「生命」「健康」「人間」への関心を持ち続けること、そして、将来の看護を担う看護学生の皆さんには対象者の全体を見る努力を惜しまず「見えないもの」を見ていくことを忘れず看護に従事できる看護師であってほしい。「病人は看護師のために存在するのではなく、看護師が病人のために存在するのだから。」と受章者の講演をお聞きして改めて考えました。(副学校長 坂本)

学生が投稿しています!

学校生活の様子を
覗いてくださいね♪



@himesekikan_jrc



Vol. 53

発行日 2025年(令和7年)12月

発行 姫路赤十字看護専門学校
発行責任者 学校長 岡田裕之
編集責任者 副学校長 坂本佳代子

〒670-0063 姫路市下手野1-12-2 TEL/FAX 079-299-0052(直通) <https://himeji.jrc.or.jp/school/>

